

第77回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月26日(木)

進々決勝	仙台市民球場	2時間 50分			打安点盗犠四三残失併
東北学院榴ヶ岡	5 0 0 0 2 0	0 4 2 0	13	【東】	38 10 13 4 3 8 5 9 2 0
仙台	1 0 0 0 0 0	0 4 0	5	【仙】	36 9 4 2 1 5 4 10 3 0
(継続試合5回裏から再開)					
(球) 布田 秀斗 (一) 嶋田 代志昭 (二) 新野 祥平 (三) 水本 怜			▽本塁打	なし	
【東】 佐々木健, 近藤, 齊藤 — 佐々木大			▽三塁打	鈴木, 平山, 後藤(東)	
【仙】 村上, 水越, 高橋 — 安彦			▽二塁打	平山, 佐々木大 (東) 高橋 (仙)	
▽暴投 村上2(仙), 佐々木健1(東)			▽捕逸	なし	

【評】

継続試合として二日間に渡ったベスト4進出へ最後の一校を決めるこの試合は、相手投手の不安定な立ち上がりを攻め立てて、終始優位に試合を進めた東北学院榴ヶ岡が13対5の大差で仙台高校を下した。東北学院榴ヶ岡は初回、一死から連続四球で出た二人の走者を置いて続く4・5・6番の三連打で4点、さらに野選での1点を加えて一挙に5点を先制。対する仙台もその裏すぐさま1点を返すも、その後はなかなか得点できず、10点差をつけられた8回に意地の4点を返してコールドを免れるのが精一杯で悔しい敗退となった。